

津島市が推す! / 4つのくらし

1 『つながる』くらし 市内の地域団体と連携し、地域の「安心安全」「繋がり」を育む活動を支援しています。

「つしま夢まちづくり提案事業」は、市民活動団体の皆さんが考えた、まちづくりの活動を応援する制度です。「地域社会に貢献する活動を始めたい」「今行っている活動を広げたい」など、より多くの市民活動が市内で活発に展開され、津島市が魅力・活力溢れるまちになるよう、皆さんの提案を募集しています。

市内の地域団体と連携し、地域の「安心安全」「繋がり」を育む活動を支援しています。



交通安全立哨活動

不審者情報があった時には市公式LINEや防災ほっとメールで迅速な情報提供を行います。また、青色回転灯車で巡回し、防犯パトロールを実施しています。



青色回転灯車

地域防犯も推進中!

皆さんが住み良いまちづくりを目指して、まちづくりを行う団体に補助金を交付しています。

防犯カメラ
対象経費半額補助
上限50万円

防犯灯
対象経費半額補助
上限1万円

2 『べんりな』くらし

市民の方のライフスタイルに合わせ手続きができるようデジタル窓口を進めています。本庁の一部窓口では、キャッシュレス決済が利用可能です。住民票等の手数料を電子マネー等でお支払いできます。

「書かない」窓口

出生に伴う手続き等の申請について、申請書に記入する手間を軽減するため、マイナンバーカード等を読み取って申請書の作成ができます。

「行かない」窓口

- ① コンビニで申請&受け取り
全国各地のコンビニ等(マルチコピー機設置店舗に限る)で住民票と印鑑証明書が取得できます。
- ② スマホやパソコンから申請&受け取り
市ホームページから住民票等を申請し、自宅で受け取れます。手続きが完了した後、市役所から申請のあった証明書を郵送します(各証明書手数料の他に郵送料が必要です)。



「待たない」窓口

市ホームページから住民票、印鑑証明書、戸籍謄本・抄本を申請できます。受取日時を予約して、来庁時はスムーズに受け取れます。

3 『きれいな』くらし

「ごみゼロ運動」

自治会やボランティア団体を中心とした、市民総ぐるみの地域美化運動を行っています。

「アダプトプログラム」

市民や事業者が、清掃や花植えによって身近な道路、公園等の公共の場所を自分の庭のようにきれいにする活動を行っています。



ごみゼロ運動



アダプトプログラム

4 『よりそう』くらし

みんながお互いを思いやることのできる、人権尊重のまちにしたいため、様々なテーマで人権について考える講座を実施しています。また、なんぶんふれあい展などのイベントを開催し、人と人の交流を図っています。その他にも人権擁護委員と協力して、人権教室や講演会も開催しています。



人権教室



なんぶん
ふれあい展



人権講演会

市長コラム 対談 日比一昭市長 × 若手職員

若手職員が、市長のまちづくりへの熱い思いや、住みやすいまちを目指して、現在取り組んでいることについてインタビューしました。



Q.日比市長が就任されてから、津島市の財務体質は大きく改善したと聞きましたが。

市の財務体質は大きく改善し、着実に安定!

私が市長に就任する前の津島市の財政状況は、確かに厳しい状況でした。事業を行うには、当然予算が必要で、私はまず厳しい財政状況をしっかりと受け止めて、徹底的な行財政改革を実施しました。その結果、津島市の財務体質は飛躍的に改善し、市の貯金(財政調整基金残高)は45億円(令和4年度)で、平成25年度と比べて約2.8倍に増加しました。

Q.財務体質が安定した中、津島市が住みやすいまちを目指して取り組んでいることは?

子育て支援全国トップクラス!
子育てしやすい環境づくりを推進



津島市の価値を高めるために、令和5年度に「子育て支援トータルプラン」を打ち出し、全国トップクラスの子育て支援を行うことを決めました。子どもが生まれる前から高校生になるまで、当市は丸ごと全力で子育てを応援するまちです。注目を集める支援策を打ち出すことは、移住・定住にも結び付き、元気で賑わいのあるまちづくりにもつながります。

当市は教育にも力を入れています。国際理解教育の一環として、市内8小学校で「領事館交流プロジェクト」を市の独自施策として実施しています。また、デジタルに強い人材を早い段階から育成するために、全ての小中学校で、日本で初めての規模でプログラミング可能な人型ロボットやブロックを導入し、楽しく役に立つプログラミング学習を実施しています。

「子育てするなら、つしま」、「教育を受けるなら、つしま」を目指し、引き続き子どもの健やかな育成を図り、子育てしやすい環境づくりを推進していきます。

Q.津島駅周辺のまちづくりにも力を入れていますよね?

津島市が数年以内により魅力的なまちへと変化!

津島市は、津島神社や多くの寺社、歴史的建造物、ユネスコ無形文化遺産に登録された「尾張津島天王祭」を始め数々の祭りがあり、多くの歴史や文化が根付いている素敵なまちです。この魅力的な観光資源を生かしつつ、将来を見据えた新たなまちづくり構想が必要です。現在津島市では、正面玄関である「津島駅」やその周辺のまちづくりの検討を進めているところです。その第1弾が、天王川公園のPark-PFI導入および整備です。広大な芝生広場やジョギングコース、屋外ステージの整備、また令和5年7月にはスターバックスコーヒーがオープンしました。

これだけでは終わりませんよ。今後は、津島駅東側の整備、旧いちい信用金庫天王通支店、津島神社南門の利活用について段階的に進めていきます。これから、津島のまちが大きく変わっていきます。楽しみにしててくださいね。

